

総合支援窓口のご紹介

技術相談は製品化・事業化の第一歩

お客さまの抱えている技術的な課題や問題点に、研究員がお客さまと一緒に取り組みます。製品・技術開発、製品評価、人材育成など、都産技研が持つ豊富なノウハウや最新の機器・設備をご活用ください。

都産技研の主な支援メニュー

● 技術相談 無料

都産技研では、機械、電気、情報、音響・照明、材料、化学、繊維、放射線、ロボット、デザインなど多岐にわたる分野について、企画、設計、試作から製品化、品質管理、事故解析まで、広く技術的なご相談をお受けしています。さまざまな技術分野の分析方法や測定方法、試作品の評価方法など、数多くのご相談をお寄せいただいています。

そのほか、安全性確保やコストダウンのためのマネジメントのご提案、国際規格や海外の製品規格についてのご相談も承ります。



● 実地技術支援 一部有料

都産技研研究員や都産技研登録の外部専門家（エンジニアリングアドバイザーなど）がお客さまの工場や事業所に伺い、技術的な課題にともに取り組む出張相談を実施します。

● セミナー・講習会 有料（一部無料）

都産技研の技術分野におけるものづくりの基本やさまざまな分野の分析方法やノウハウを身に付けたい方、業界のトレンド情報を把握したい方や、最新分野の知識を身に付けたい方に向けて、技術セミナー・講習会を開催しています。

● 依頼試験／オーダーメイド試験 有料

お客さまから製品やサンプル、材料をお預かりして都産技研で試験を行い、成績証明書（報告書）を発行します。試験結果に基づいて技術的なアドバイスを行うほか、JISなどに規定のない分析や評価など、個別の試験ニーズにも対応します。

● 機器利用 有料

環境試験機器や引張圧縮試験機など、製品の性能評価を中心に、400機種以上の機器をお客さま自身で操作していただけます。初めてのお客さまには機器の操作方法などのご説明もいたします。（一部の機器は事前のライセンス取得が必要です）



● オーダーメイド開発支援 有料

製品開発の上流工程を支援するメニューです。製品化のためのコンセプト立案、デザイン、設計、各種加工、試作、開発過程での性能評価など、開発要素の強いニーズにお応えします。

総合支援窓口



ご相談の流れ

STEP 1 まずは、ご相談をお寄せください。

ウェブサイトからのお問い合わせ
<https://www.iri-tokyo.jp/>

電話でのお問い合わせ
TEL: 03-5530-2140

FAXでのお問い合わせ
FAX: 03-5530-2144

受付時間：9時から17時まで（土・日・祝祭日・年末年始を除く）

STEP 2 内容をお伺いし、各部門の研究員へおつなぎします。



新型コロナウイルス感染症の影響により、一部業務を休止している場合があります。詳細は都産技研ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.iri-tokyo.jp/site/tiri/shingata-corona.html>



総合支援窓口をご活用ください

総合支援窓口では、各分野の技術内容に加え、都産技研の事業内容や歴史、研究員の得意・不得意分野にも精通するベテラン職員を中心に9名で、電話やメールなど、年間約17,000件の技術相談に対応しています。

都産技研の技術分野は非常に多岐にわたり、200名強いる研究員一人一人が、異なる分野のプロフェッショナルです。例えば、お客さまから多く寄せられる「材料の評価をしたい」というキーワードを取っても、「何を、どう評価するか」によって技術分野や担当の研究員が異なります。材料が無機材料なのか、有機材料なのか、材料の強度や硬さを評価したいのか、あるいは滑らかさを調べたいのか、材料に含まれる成分を知りたいのかなど、細かいキーワードの違いによって、相談の技術分野や使用する機器が異なります。

このように多様なご相談について、お客さまのご要望を汲み取れるよう細やかにお話を伺います。また、都産技研のみで対応できない場合は、他機関の情報を紹介するなどのサービスも提供しています。

多くのお客さまが、技術相談を経て、都産技研の依頼試験や機器利用などをご利用されています。何かお困りのことがありましたら、お気軽にご相談をお寄せください。



お問い合わせ
 技術経営支援室〈本部〉
TEL 03-5530-2140